

## 安倍9条改憲NO!

### 「改憲発議に反対する全国緊急署名」 ご協力をお願いします

「安倍9条改憲NO! 全国市民アクション」から新たに『改憲発議に反対する全国緊急署名』が呼びかけられました。

「自らの総裁任期(2021年)までの改憲をめざす安倍首相は、改憲のアクセルを一段と踏み込み、暴走はさらに加速しています。安倍首相のもとでの改憲反対の国民多数の声をさらに大きくし、世論を広げ、改憲発議ができない状況を作り出す」(2019年12月17日付、全国市民アクション運営委員会の「ご協力のお願い」より要約)のために、落合恵子、香山リカ、佐高信、澤地久枝、田中優子、浜矩子、前川喜平、益川敏英、田原総一郎、山口二郎さんなど21名(19年12月13日現在)を呼びかけ人として、この署名がスタートしています。また、市民アクションには「九条の会」をはじめ4団体が参加しています。



#### 改憲発議とは

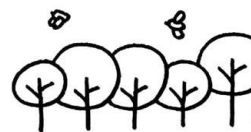
国会議員(衆議院100人以上、参議院50人以上)の賛成により憲法改正案の原案が発議され、衆参各議院においてそれぞれ憲法審査会で審査されたのちに、本会議に付されます。両院それぞれの本会議にて3分の2以上の賛成で可決した場合、国会が憲法改正の発議を行い、国民に提案したものとされます。なお、憲法の改正箇所が複数ある場合は、内容において関連する事項ごとに区分して発議されます。

各憲法審査会で原案は各審査会とも過半数の賛成で可決する。憲法審査会委員は衆院50名、参院45名。

## 中村哲さんを偲んで

ショックなニュースが飛び込んできた。アフガニスタンの人道支援に取り組んできたペシヤワール会の中村医師が、昨年12月4日、銃撃を受け亡くなった。

中村さんは、常々「武器より緑を水を(平和を)」と言い続け、実行されてきた。医療活動をしなが、治療よりもまず生きるための水が必要だと井戸を掘りついには用水路を作ることになった。宗教の壁も超え、医師でありながら、水路を建設する土木工事の先頭に立ち、農業の復活を現地の方々と一緒に成し遂げた。彼にこそ、ノーベル平和賞を取ってもらいたかった。しかし、中村さんは時流から距離を置き、意思を貫いた。そして、その行いを支援する沢山の日本人がいることも事実である。



自衛隊派遣について問われ、「百害あって一利なし」と国会の参考人として答えたことは有名である。

憲法9条に基づく国際貢献とは何かということをお私たちに身をもって知らしめてくれた方だった。私たちに何が出来るか、考えていかなければならないと切に思った。

(神戸市東灘区 久家登志子)

### カンパのご協力有難うございました

年末にお願いいたしましたカンパに、ご協力をいただき本当に有難うございました。引き続きお受けしておりますので、よろしく願いいたします。

芦屋「九条の会」代表 久保富三夫

## 9条を変えて平和は続くの?

3月14日(土) 14時~16時

あしや市民活動センター(リードあしや)

講師:羽柴修弁護士(兵庫県弁護士9条の会)

日本は戦争しないと決めた憲法9条を持つことで、東アジアでそして世界で平和国家としての地位を75年にわたり保ってきました。9条を変えてもこれまでのように平和は続くのでしょうか。改憲の動きや国民投票法など憲法を取り巻く最近の状況をお話頂きます。

参加協力費:500円(大学生以下・障がい者無料)

## 「15周年のつどい」のお知らせ

6月13日(土) 14:00~

上宮川文化センター(予定)

「へいわってすてきだね」「いいからいいから」など、大人気の絵本作家・長谷川義史さんを講師にお招きします。

詳細は4月号でお知らせします。お楽しみに・・・。

